

事業所名

りぼんatomy

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

6 月

1 日

法人（事業所）理念		「握られて 握り返して 蝶結び」 ①親と子を結ぶ ②親子とスタッフを結ぶ ③子供と社会を結ぶ ④親同士を結ぶ ⑤りぼんの事業所と他機関を結ぶ					
支援方針		一人ひとりの個性を強みとして伸ばし、笑顔で過ごせるような、居心地の良い「居場所」になることを目指します。					
営業時間		10 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・お子さんの心身の状態を観察しながら、健康で安全な生活が送れるように支援します。 ・排泄、衣服の着脱、身だしなみ、食事等、基本的な生活スキルを習得し、生活習慣や生活リズムが身につけられるように支援します。 ・時間、空間をお子さんにわかりやすいように構造化し、生活環境を整えます。 活動・支援例：健康チェック、鞆の中身チェック、身だしなみや清潔の確認、必要に応じて起床時間の確認や検温、活動場所の仕切り等の環境調整、スケジュールや手順の提示、排泄、更衣、入退室時の持ち物の片付け準備等					
	運動・感覚	・遊びや課題をととして身体や手先の使い方が身につく、姿勢や運動、基本的動作が向上するように支援します。 ・視覚、聴覚、触覚等、十分活用できるような遊びや課題を設定し、楽しみながら参加できるように実施します。 活動・支援例：視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚等の感覚を取り入れた遊び、好ましい姿勢や遊具の扱い方などを視覚支援(絵カード、現物提示)や具体的な声かけで行う					
	認知・行動	・視覚、聴覚、触覚等の感覚を使い、空間認識や概念形成を促す支援を行います。 ・適切な距離感や行動の習得ができるよう支援します。 ・自分の得意なことや苦手なこと等を知り、自分の気持ちや行動に気付いて調整しようとしたり、適切な行動がとれたり出来るように支援します。 活動・支援例：粘土遊び、折り紙、すごろく・じゃんけん等のゲーム遊び、音楽遊び、概念形成を促す教材、スケジュールや手順の提示・自分で見て確認行動することを促す 視覚支援、おしまいや好ましい行動等の事前予告					
	言語 コミュニケーション	・自分の思いや要求を言葉にして表現できるように、場面や相手の状況に応じた適切なやりとりを促します。 ・言葉・ジェスチャー・サイン等、お子さんに合った方法を考え、支援していきます。 活動・支援例：小集団での遊びにおける場面設定、絵本、ゲーム・競走等の遊び、ごっこ遊び、SSTカード					
	人間関係 社会性	・遊びをととして人と関わり、模倣する中で、社会性や対人関係が芽生えるよう支援します。 ・自分のできることや苦手なことを理解するとともに、気持ちの調整ができるように支援します。 ・集団活動に求められる態度や、手順・ルールの理解を促し、遊びや活動に参加できるように支援します。 活動・支援例：順位、勝敗のある活動の設定、SST、友達とのやりとりや交渉、好ましい行動等の事例予告、気持ちのコントロール・行動を認めて自尊心を高める					
家族支援		・送迎時やメール、電話等で日頃の本児の様子を保護者と伝え合い、発達の状況や課題について共有します。 ・保護者との定期的な面談を通じて子育ての悩み等に対する相談を行い、解決策を一緒に考えます。 ・定期的に保護者交流会を実施し、ペアレントトレーニング等や保護者同士の交流の機会を設け、グループでの相談援助を行います。			移行支援		・就園、就学に向けた生活習慣、生活支援を支援します。 ・必要に応じて就園先を訪問し、本児との関わりについて、具体的な関わり方のモデルを示します。 ・就園先と当事業所の連絡内容を相互に確認し、日々の支援に生かします。(必要に応じて引き継ぎ書の作成を行います。)
地域支援・地域連携		・関係機関と連携を図り、相談事項や緊急時にサポートできる体制を整えていきます。			職員の質の向上		・外部研修の受講や事業所内研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上を図ります。
主な行事等		・季節に関する行事(七夕、ハロウィン、クリスマス会等) ・保育参観、保護者交流会、お楽しみ会等					